東北哲学会 第 68 回大会プログラム

期日　2018（平成 30）年 10 月 27 日（土）・28 日（日）
会場　東北大学（川内南キャンパス）文化系総合棟
（発表会場：法学部第 2 講義室　控え室：105 ミーティングルーム）

第 1 日　10 月 27 日（土）

○ **開会の挨拶**（10:00～）　東北大学　直江 清隆

○ **研究発表**（10:10～）［発表 25 分・質疑 15 分］

1. カッシーラーにおける技術について　東北大学　奈良 拓也
2. 分析性と永遠性：論理の永遠主義　東北大学　浅川 芳直
3. 科学技術という物語り
－合理的受容可能性と未来の物語り－　国立情報学研究所　野村 尚新

○ **昼食休憩**（12:10～13:10）

○ **委員会**（第 1 小講義室）

○ **会員総会**（13:10～13:40）

○ **特別講演**（13:40～14:40）

世界史への哲学的視点
－ヘーゲル「世界史の哲学」講義（1822/23 年）を手掛かりにして－
神奈川大学 教授　伊坂 青司

○ **シンポジウム「日本哲学における感情と思考」**（14:40～17:40）

翻訳における西田幾多郎の感情と思考
東北大学　エンリコ・フォンガロ

田辺元に探る感情の問題 ― 芸術と理性の内的葛藤
京都大学　上原 麻有子

三木清におけるロゴスとパトス
東北大学　野家 啓一

司会：戸島 貴代志

○ **懇親会**（18:00～20:00 東北大学川内北キャンパス Bee ARENA Cafe）
会費：教員 5,000 円　学生 3,000 円
（同封のハガキであらかじめ出欠をお知らせください。）

第 2 日　10 月 28 日（日）

○ **研究発表**（9:30～）［発表 25 分・質疑 15 分］

1. 実在的対象と理念的対象　東北大学　越後 正俊

2. マクダウェルの認識論について　東北大学　川島 彬

○ **講演**（10:50～11:50）

物象化論と脱構築

秋田大学 教授　勝守 真

○ **昼食休憩**（11:50～12:40）

○ **東北大学哲学研究会（思索）総会**（12:40～13:10）

○ **ワークショップ「「暴力の哲学」に向けて－暴力とは何か、いかにして回避されうるか」**（13:10～15:40）

構造的暴力としてのヘイト・スピーチ

神奈川大学　坪井 雅史

暴力におけるミーメーシスとアイデンティティ

聖心女子大学　上石 学

何が傷つき、壊されるのか ――「場所への暴力」試論

静岡県立大学　飯野 勝己

司会：飯野 勝己

○ **特別発表**（15:40～16:20）

研究公正の理論的基盤の探求　東北大学　原 塑

○ **閉会の挨拶**　東北大学名誉教授・総長特命教授　野家 啓一

＊なお、1 日目の浅川芳直氏の発表と、2 日目の川島彬氏の発表は交代する場合がございます。